

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		新型コロナウイルス感染症対策事業費 [放課後子ども教室事業]									
予算科目	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 1	社会教育総務費	事業番号	13			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	青少年課 課 青少年育成係 係					課長名	石川 博隆				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	1 - 3				
【施策名】 青少年の健全育成						総合計画書 (ページ)	38				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	放課後子ども教室を利用する、利用者及びボランティア				実施場所数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
利用者及びボランティアの方が新型コロナウイルスに感染させない。				集団発生(クラスター)数							
→											
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
補助金を活用し、感染防止に必要な消耗品や備品の購入し活用した。放課後子ども教室活動での新たな生活様式取り入れながら環境整備を図った。				① 諸毒液の購入 ② 非接触式検温計付きオートスペンスタンドの購入 ③ 二酸化炭素濃度測定器の購入 ④ パーテーションの購入 ⑤ ディスペンサーの購入							
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	箇所			10					
	成果指標	②の数値	箇所			0					
	目 標	②の目標値	人			0					
目標値設定の考え方											
新型コロナウイルス感染症対策のために実施した事業であり、利用者において感染者を出さないことが成果となる。											
活動指標	③の数値	数			①30本 ②11台 ③10台 ④260 枚 ⑤20台						
3 経費	事業費(実績)		円			1,213,586	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円			182,586					
		特定財源(国・都・他)	円			1,031,000					
		(うち受益者負担)	円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			0.1					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円			825,000					
		職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円			2,038,586						
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和3 年度								
	(2) 環境の変化 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、放課後子ども教室の利用者とボランティアの健康安全を確保するため、必要な物品を購入、利用、活用し新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図った。										

事業名称	新型コロナウイルス感染症対策事業費 [放課後子ども教室事業]			
担当部署・課長名	青少年課	課	青少年育成係	係 課長名 石川 博隆

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
なし				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	なし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
	なし			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
なし				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 青少年の健全育成 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 引続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、拡大防止を図る。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	特になし			